

# 事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
32131	スポーツिंगシティまつやま推進事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	2
42211	松山市文化・スポーツ振興財団事業振興補助金	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	3
42211	文化スポーツ振興事業補助金	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	4
42211	市民スポーツ活動活性化事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	5
42211	社会体育振興事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	6
42213	総合コミュニティセンター管理運営事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	7
42213	総合コミュニティセンター建物改修事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	8
42213	野外活動センター管理運営事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	9
42213	スポーツセンター管理事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	10
42213	中島B&G海洋センター事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	11
42213	体育施設管理運営事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	12
42213	中央公園管理運営事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	13
42213	中央公園改修整備事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	14
42213	野外活動センター施設災害復旧事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	15
42221	スポーツ推進委員協議会運営事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	16
44212	ふるさと館管理運営事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	17
44212	市民会館管理運営事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	18
44212	市民会館改修事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	19

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツिंगシティ推進課	担当G	スポーツ振興担当	連絡先	948-6889
------	-------------	-----	---------------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	スポーツिंगシティまつやま推進事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
32131								
基本目標	地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	都市全体の価値や魅力を向上する			○	○	○	○	
施策	選ばれる都市づくり			○	○	○	○	
主な取組	スポーツによる地域活性化の推進		根拠法令					
取組みの柱	スポーツ支援の促進							
目的・背景	スポーツを通じた交流人口の拡大や地域経済の活性化など、「スポーツで「ひと」、「まち」を元気にする!」という目的を掲げ、平成17年度から事業をスタートした。							
対象・内容	東京ヤクルトスワローズの公式戦及び秋季キャンプの継続誘致を行う。 地域に密着したプロスポーツ(愛媛FC、愛媛マンダリンパイレーツ、愛媛オレンジバイキングス)に関する情報発信及び集客支援を行う。 スポーツ大会・合宿等開催助成金を活用した、スポーツコンベンション誘致を図る。 台北市との友好交流協定を基にしたスポーツ交流の推進を行う。 全国規模のスポーツ大会や合宿の運営協力及び誘致を行う。							

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	教育費	項	保健体育費	目	社会体育総務費		
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	各種事業への負担金		25,366		
予算(千円)	事業費計	66,079	64,859	85,069				主な取組内容【R6】	スポーツ大会・合宿等開催助成金	4,197	
	国費・県費	0	0	0						プロスポーツ団体への広告料等	3,684
	市債	0	0	0							
	その他	220	220	220							
	一般財源	65,859	64,639	84,849							
決算(千円)	事業費計	34,360	43,384			特記事項					
	国費・県費	0	0					・大会等主催者への助成金による誘致 ・東京ヤクルトスワローズ公式戦及び秋季キャンプの開催 ・地元プロスポーツへの活動支援 ・台北市や各種団体と協定を基にしたスポーツ交流			
	市債	0	0								
	その他	314	350								
	一般財源	34,046	43,034								
(執行率)	52%	67%									
人役	正規職員	3.8	4.8	4.8							
	その他	0.9	0.9	0.9							
	合計	4.7	5.7	5.7							

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	スポーツ大会・合宿等開催助成金誘致件数	目標	40	40	40	40	コロナ過で申請が大きく落ち込んだものの徐々に回復しつつある。	
		実績	21	27				
	単年で増	件	達成率	53%	68%			
成果指標	プロスポーツの観客数	目標	155,000	155,000	155,000	155,000	継続して実施してきた広報活動や、チームの営業努力により目標を達成できた。	
		実績	139,415	175,935				
	単年で増	人	達成率	90%	114%			
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調						
	理由	活動指標では目標は未達成であるが、徐々にコロナ前の水準に向け回復傾向にあり、昨年比で実績は増加した。成果指標は愛媛FCと愛媛オレンジバイキングスでシーズン過去最大の観客数を記録し、目標数を達成した。						
課題	スポーツ関係団体と連携し、スポーツに関する情報発信や、魅力的なイベントの実施等、市民にスポーツを身近に感じてもらうための取組みが必要である。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	市民や大会等主催者のニーズに合わせ、スポーツ活動の活性化に寄与する施策に取り組む。	

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツイングシティ推進課	担当G	スポーツ振興	連絡先	948-6226
------	-------------	-----	---------------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	松山市文化・スポーツ振興財団事業振興補助金	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	5:補助金・負担金	
42211							
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	多彩な人材を育む						
施策	地域スポーツの活性化		-	-	-	-	
主な取組	地域スポーツ活動の推進	根拠法令	松山市補助金等交付規則、松山市文化芸術振興計画、松山市スポーツ推進計画				
取組みの柱	市民スポーツ活動の活性化						
目的・背景	松山市施設管理公社と松山市生涯学習振興財団を統合し、文化及びスポーツ等の振興を目的とする松山市文化・スポーツ振興財団が平成22年に設立されたことを機に、松山市生涯学習振興財団に対する補助金を引き継いだ。松山市文化・スポーツ振興財団に対し、人件費・管理運営費を補助金として支出し、財団運営の安定を図り、本市の文化・スポーツの総合的な振興を図ることを目的としている。						
対象・内容	松山市文化・スポーツ振興財団に対し、人件費・管理運営費を補助金として支出し、財団運営の安定を図っている。						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	松山市文化・スポーツ振興財団への補助金		95,669
予算(千円)	事業費計	103,643	103,897	110,783					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	103,643	103,897	110,783					
決算(千円)	事業費計	92,339	95,669			主な取組内容【R6】	松山市文化・スポーツ振興財団に人件費・管理運営費を補助し、文化・スポーツ活動の活性化を推進した。		
	国費・県費	31							
	市債								
	その他								
	一般財源	92,308	95,669						
	(執行率)	89%	92%						
人役	正規職員	0.2	0.2	0.2		特記事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	0.2	0.2	0.2					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	実施事業数		目標	46	46	46	46	新規事業の実施により目標値を達成した。	
			実績	45	48				
	現状維持	件	達成率	98%	104%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	コロナ前の水準に戻り、新規事業を含む予定していた事業をすべて実施できたため。							
課題	各団体等への情報提供を行い、更なる申請件数の増加を図る取組が必要である。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	文化・スポーツを総合的に振興し、魅力あるまちづくりを推進するため。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツイングシティ推進課	担当G	スポーツ振興	連絡先	948-6226
------	-------------	-----	---------------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	文化スポーツ振興事業補助金	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	5:補助金・負担金	
42211							
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	多彩な人材を育む						
施策	地域スポーツの活性化		-	-	-	-	
主な取組	地域スポーツ活動の推進	根拠法令	松山市補助金等交付規則、松山市文化芸術振興計画、松山市スポーツ推進計画				
取組みの柱	市民スポーツ活動の活性化						
目的・背景	松山市施設管理公社と松山市生涯学習振興財団を統合し、文化及びスポーツ等の振興を目的とする松山市文化・スポーツ振興財団が平成22年に設立されたことを機に、松山市生涯学習振興財団に対する補助金を引き継いだ。松山市文化・スポーツ振興財団が実施する文化・スポーツ振興事業に対して補助金を支出し、本市の文化・スポーツの総合的な振興を図ることを目的としている。						
対象・内容	松山市文化・スポーツ振興財団に対し、財団が実施する事業について補助金を支出し支援を行っている。						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	松山市文化・スポーツ振興財団への補助金		18,489
予算(千円)	事業費計	24,285	24,334	24,334					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	24,285	24,334	24,334					
決算(千円)	事業費計	17,677	18,489			主な取組内容【R6】	キッズジョブまつやま、カルスポフェスタ、トップアスリート招へい事業、スポーツ少年団、各種目団体育成事業等を実施し、文化・スポーツ活動の活性化を推進した。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	17,677	18,489						
	(執行率)	73%	76%						
人役	正規職員	0.3	0.3	0.3		特記事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	0.3	0.3	0.3					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	補助件数	目標	26	26	26	26	新規事業の実施により目標値を達成することができた。		
		実績	24	26					
成果指標	スポーツ審判員等の養成人数	現状維持	件	達成率	92%	100%		養成講習会等への参加や資格取得申請件数が少なかった。	
		目標	1250	1250	1250	1250			
		実績	993	1038					
	累計で増	人	達成率	79%	83%				
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	スポーツ審判員等の養成人数については、目標値を達成できるよう今後も事業を継続して行う必要があるが、全体としては、新規事業を含め予定していた事業を概ね実施できたため。							
課題	各団体等への情報提供を行い、更なる申請件数の増加を図る取組が必要である。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	文化・スポーツを総合的に振興し、魅力あるまちづくりを推進するため。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツイングシティ推進課	担当G	スポーツ振興担当	連絡先	948-6226
------	-------------	-----	---------------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	市民スポーツ活動活性化事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	5:補助金・負担金	
42211							
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	多彩な人材を育む		○	-	○	-	
施策	地域スポーツの活性化						
主な取組	地域スポーツ活動の推進	根拠法令	松山市スポーツ推進計画				
取組みの柱	市民スポーツ活動の活性化						
目的・背景	スポーツを通じ、市民の健康保持、健康増進及び公民館相互の親睦・交流を図るため、「松山市民体育祭実行委員会」を設立し、昭和55年から市民体育祭を運営している。また、広く市民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚させることによって、市民の健康増進と体力の向上を図り、市民生活を明るく豊かにするため、「松山市長旗杯大会開催支援実行委員会」を設立し、平成25年度から市民のスポーツ振興を積極的に支援している。						
対象・内容	「松山市民体育祭実行委員会」に負担金を支出し、市民体育祭を開催する。 松山市長旗杯大会を開催している各種団体に対して、「松山市長旗杯大会開催支援実行委員会」が継続して大会が開催できるよう支援を行う。						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	教育費	項	保健体育費	目	社会体育総務費	
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	市民体育祭開催負担金		2,814	
予算(千円)	事業費計	4,218	4,946	4,421				備品購入費		729
	国費・県費								報償費(役員・審判謝礼、トロフィー・景品)	
	市債									
	その他									
	一般財源	4,218	4,946	4,421						
決算(千円)	事業費計	3,442	4,339			主な取組内容【R6】	松山市長旗杯大会へ開催支援を行った。また、公民館対抗スポーツ大会として、バレーボール大会、グラウンド・ゴルフ大会、ソフトボール大会、ペタンク大会の4大会を開催した。			
	国費・県費									
	市債									
	その他									
	一般財源	3,442	4,339							
	(執行率)	82%	88%							
人役	正規職員	1.0	1.0	1.0		特記事項				
	その他	0.0	0.0	0.0						
	合計	1.0	1.0	1.0						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)
	目指す方向性	単位						
成果指標	市長旗杯スポーツ大会の開催数	目標	40	40	40	40	コロナの影響で開催数が落ち込み、回復できていないため。	
		実績	24	22				
	単年で増	件	達成率	60%	55%			
成果指標	公民館対抗スポーツ大会の参加者数	目標	2,600	2,600	2,600	2,600	昨年度実績よりは増加しているものの、地区体育祭や他行事との日程重複などの理由から参加公民館数が伸びなかった。	
		実績	1,380	1,765				
	現状維持	人	達成率	53%	68%			
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調						
	理由	日程重複等により目標は未達成であるが、徐々にコロナ前の水準に向け回復傾向にあるため。						
課題	市長旗杯は、種目団体等への情報提供等を行い、大会数の増加を図る取組が必要である。 公民館対抗のスポーツ大会は、参加者数をコロナ前の水準に戻すための取組が必要である。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	各種の取組みにより、市民のスポーツへの振興・普及が図られているため。	

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツिंगシティ推進課	担当G	スポーツ振興担当	連絡先	948-6226
------	-------------	-----	---------------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	社会体育振興事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	5:補助金・負担金	
42211							
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	多彩な人材を育む		○	○	○	○	
施策	地域スポーツの活性化						
主な取組	地域スポーツ活動の推進	根拠法令	スポーツ基本法、松山市スポーツ推進計画				
取組みの柱	市民スポーツ活動の活性化						
目的・背景	<p>【目的】スポーツの振興・普及を図るために各種大会に参加し、様々な支援を行い、スポーツでより多くの市民が笑顔になることを目的とする。</p> <p>【背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・より多くの笑顔が増えるよう、平成24年度より、スポーツで優秀な成績を収めた選手や指導者を対象に「まつやまスポーツ笑顔大賞」を創設。</li> <li>・平成17年に旧中島町との合併に伴い、旧中島町が開催していた「トライアスロン中島大会」の開催・運営を引き継いだことにより、大会運営に参画。</li> <li>・既存の大会としてあった「愛媛マラソン」を、平成22年の第48回大会から、市民マラソン大会として開催するにあたり、主催者として大会運営に参画。</li> </ul>						
対象・内容	<p>【対象】</p> <p>広告料:社会人野球クラブチーム(松山フェニックス)</p> <p>負担金交付先:愛媛マラソン実行委員会、トライアスロン中島大会実行委員会、松山市女子野球後援会</p> <p>補助金交付先:全国大会に出場する小中学生</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が取り組む各種大会の名義後援等を行う。</li> <li>・スポーツ功労者に対して顕彰を行う。</li> <li>・松山市女子野球後援会、愛媛マラソンやトライアスロン中島大会開催について負担金等の支援を行う。</li> </ul>						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	教育費	項	保健体育費	目	社会体育総務費	
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度						
予算 (千円)	事業費計	26,499	27,325	28,053			主な経費 (千円) 【R6 決算】	愛媛マラソン開催負担金	10,000	
	国費・県費							全国大会出場激励金	5,160	
	市債							トライアスロン中島大会開催負担金	5,000	
	その他	3,500	1,900	1,900						
	一般財源	22,999	25,425	26,153						
決算 (千円)	事業費計	25,202	28,051				主な取組内容 【R6】	・市民が取り組む各種大会の後援等を行った。		
	国費・県費							・スポーツ功労者に対して顕彰を行った。		
	市債							・大規模なスポーツ大会に対して必要経費補助等を行った。		
	その他	5,355	8,400							
	一般財源	19,847	19,651							
	(執行率)	95%	103%							
人役	正規職員	3.3	3.0	3.0			特記事項			
	その他	1.8	1.0	1.0						
	合計	5.1	4.0	4.0						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	愛媛マラソン抽選 エントリー申込者数	目標	22,500	22,500	22,500	22,500	令和4年度からの引き続きの開催であったが、コロナ以前の水準までに回復しなかった。		
		実績	17,506	18,603					
	現状維持	人	達成率	78%	83%				
成果指標	トライアスロン中島大会 申込者数	目標	625	625	625	625	令和5年度からの引き続きの開催であったが、コロナ以前の水準までに回復しなかった。		
		実績	356	374					
	現状維持	人	達成率	57%	60%				
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	成果指標における目標は未達成ではあるが、予定していた事業をすべて実施することができ、スポーツの振興に寄与することができたため。							
課題	各種大会の参加者数を、コロナ以前の水準までに呼び戻すための取組が必要である。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	各種大会等の開催や支援を行うことにより、市民のスポーツへの振興・普及につながっているため。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツ・文化施設推進課	担当G	スポーツ・文化施設担当	連絡先	948-6597
------	-------------	-----	--------------	-----	-------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	総合コミュニティセンター管理運営事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	3:指定管理	
42213						
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約
政策	多彩な人材を育む		○	-	-	-
施策	地域スポーツの活性化					
主な取組	地域スポーツ活動の推進	根拠法令	松山市総合コミュニティセンター条例、松山市総合コミュニティセンター条例施行規則			
取組みの柱	快適なスポーツ施設の提供と活用					
目的・背景	松山市総合コミュニティセンターは市のスポーツ・レクリエーション・文化振興・生涯学習の活動中核拠点である。同センターの管理・運営を指定管理により行い、教育文化の振興や市民の健康増進、市民福祉の高揚に寄与する。					
対象・内容	令和6年度から令和11年3月31日までの5年間で、(公財)松山市文化・スポーツ振興財団が指定管理者として、管理・運営を行っている。					

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	総合コミュニティセンター費		
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	委託料(指定管理料)		671,131		
予算(千円)	事業費計	729,000	764,972	784,242				備品購入費(コインロッカー等)		10,579	
	国費・県費	0	0	0					こども館南側広場整備給排水工事空調ダクトダンパー改修工事費		3,450
	市債	0	0	0							
	その他	162,600	206,335	232,562							
	一般財源	566,400	558,637	551,680							
決算(千円)	事業費計	644,417	687,316			主な取組内容【R6】	(公財)松山市文化・スポーツ振興財団へ指定管理者として管理・運営を委託				
	国費・県費	247	0								
	市債	0	0								
	その他	193,805	212,119								
	一般財源	450,365	475,197								
	(執行率)	88%	90%								
人役	正規職員	0.8	0.8	0.7		特記事項					
	その他	0.0	0.0	0.1							
	合計	0.8	0.8	0.8							

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	開館日数	目標	320	323	323	314	目標通り開館日数を確保することができた。		
		実績	320	327					
	現状維持	日	達成率	100%	101%				
成果指標	使用料収入	目標	199,792	199,792	199,792	199,792	適切な維持管理により施設を開館できたことで、目標を達成できた。		
		実績	186,537	204,820					
	現状維持	千円	達成率	93%	104%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	利用者が安心して施設を利用できるよう運営管理等を行うことができたため。							
課題	継続して適切に施設を維持管理する必要がある。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	施設の適切な運営管理を行い、市民の円滑な利用に繋がっている。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツ・文化施設推進課	担当G	スポーツ・文化施設担当	連絡先	948-6597
------	-------------	-----	--------------	-----	-------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	総合コミュニティセンター建物改修事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
42213							
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	多彩な人材を育む		-	-	-	-	
施策	地域スポーツの活性化						
主な取組	地域スポーツ活動の推進	根拠法令	松山市総合コミュニティセンター条例、松山市総合コミュニティセンター条例施行規則、松山市スポーツ施設適正化計画				
取組みの柱	快適なスポーツ施設の提供と活用						
目的・背景	建設後約40年を迎え、老朽化が進んでいる施設を、適宜改修や更新により、市民が安全で安心して活用できる施設として維持・管理を行う。昭和59年11月に体育館・温水プール・駐車場が供用開始したのを皮切りに、昭和62年4月に全館オープンした。						
対象・内容	利用者が安心して施設を利用できるように、老朽化が進む施設の計画的な改修を行う。						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	総合コミュニティセンター費			
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	カメラリアホール舞台照明改修工事		60,450			
予算(千円)	事業費計	137,968	457,064	910,701				カメラリアホール舞台照明改修工事				
	国費・県費	0	0	0					体育館外壁改修ほか工事		31,897	
	市債	27,400	35,100	261,200						カメラリアホール舞台音響ほか改修工事		26,600
	その他	0	364,133	639,495								
	一般財源	110,568	57,831	10,006								
決算(千円)	事業費計	118,286	194,461			主な取組内容【R6】	カメラリアホール舞台照明改修工事を行った。					
	国費・県費	0	0									
	市債	9,800	47,000									
	その他	0	114,000									
	一般財源	108,486	33,461									
	(執行率)	86%	43%									
人役	正規職員	0.6	0.6	0.6		特記事項	カメラリアホールの改修工事は、令和6・7年度の債務負担行為を設定しており、出来高払いの請求がなく、令和6年度工事費を繰越した。					
	その他	0.2	0.2	0.2								
	合計	0.8	0.8	0.8								

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	工事件数	目標	2	2	3	2	予定していた工事を実施することが出来た。		
		実績	2	2					
	現状維持	件	達成率	100%	100%				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	予定していた工事を実施することが出来たため。							
課題	大規模な改修工事について、利用者に影響が少ないように取り組む必要がある。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	施設の適切な運営管理を行い、市民の円滑な利用に繋がっている。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツ・文化施設推進課	担当G	スポーツ・文化施設担当	連絡先	948-6598
------	-------------	-----	--------------	-----	-------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	野外活動センター管理運営事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	3:指定管理	
42213								
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	多彩な人材を育む			○	-	-	-	
施策	地域スポーツの活性化							
主な取組	地域スポーツ活動の推進		根拠法令	松山市野外活動センター条例、松山市野外活動センター条例施行規則				
取組みの柱	快適なスポーツ施設の提供と活用							
目的・背景	野外活動及びスポーツ施設の拠点として、スポーツ・レクリエーションや豊かな自然に触れ合うことのできる場を提供し、市民の健康維持・増進に寄与するため、平成元年7月のキャンプゾーンの一部のオープンを皮切りに順次整備を進め、平成10年4月にレクリエーション施設として全面オープンした。レインボーハイランドとして親しまれ、管理運営を(公財)松山市文化・スポーツ振興財団が行っている。							
対象・内容	<p>&lt;対象&gt; スクールゾーン、キャンプゾーン、アドベンチャーゾーンの3つのゾーンで構成されており、子どもから大人まで楽しめる野外活動センター施設となっている。</p> <p>&lt;事業内容&gt; 令和6年度から5年間で、(公財)松山市文化・スポーツ振興財団が指定管理者として管理・運営を行っている。</p>							

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	教育費	項	社会教育費	目	野外活動センター費	
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	委託料(指定管理料)		195,520	
予算(千円)	事業費計	303,224	259,149	239,771			野 外 活 動 セ ン タ ー 管 理 棟 空 調 更 新 ほ か 工 事	12,452		
	国費・県費	0	0	0				野 外 活 動 セ ン タ ー オ ー ト カ ン プ 場 事 務 所 外 部 改 修 工 事	3,952	
	市債	28,400	0	0						
	その他	27,359	27,239	56,629						
一般財源	247,465	231,910	183,142							
決算(千円)	事業費計	249,120	220,001			主な取組内容【R6】	・指定管理者制度により管理運営を行った。 ・施設の改修工事を行った。			
	国費・県費	0	0							
	市債	26,700	0							
	その他	35,652	36,202							
	一般財源	186,768	183,799							
	(執行率)	82%	85%							
人役	正規職員	1.0	1.0	0.8		特記事項				
	その他	0.0	0.0	0.2						
	合計	1.0	1.0	1.0						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	営業日数	目標	320	321	321	320	予定どおり営業することができた。	
		実績	323	321				
	現状維持	日	達成率	101%	100%			
成果指標	使用料収入	目標	37,000	37,000	37,000	37,000	適切な維持管理により施設を開館できたことで、概ね目標を達成できた。	
		実績	34,772	35,348				
	単年で増	千円	達成率	94%	96%			
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	利用者が安心して施設を利用できるよう運営管理等を行うことができたため。						
課題	継続して適切に施設を維持管理する必要がある。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	施設の適切な運営管理を行い、市民の円滑な利用に繋がっている。	

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツシティ推進課	担当G	スポーツ・文化施設担当	連絡先	948-6598
------	-------------	-----	------------	-----	-------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	スポーツセンター管理事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	3:指定管理	
42213							
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	多彩な人材を育む		○	-	-	-	
施策	地域スポーツの活性化						
主な取組	地域スポーツ活動の推進	根拠法令	松山市体育施設条例、松山市体育施設条例施行規則				
取組みの柱	快適なスポーツ施設の提供と活用						
目的・背景	松山市北部地域のスポーツ拠点として、市民にスポーツ活動・レクリエーション活動を行える場所を提供する。平成17年1月に旧北条市との合併により、旧北条スポーツセンター及び北条体育館が松山市の管理施設となった。現在のスポーツセンターは、平成19年7月に球技場の供用開始を皮切りに順次供用し、平成23年4月には体育館を供用開始して第1期整備は完了した。次いで第2期整備として平成28年4月に野球場を供用開始した。						
対象・内容	<対象> 北条スポーツセンター及び北条体育館 <事業内容> 令和6年度から5年間で、(公財)松山市文化・スポーツ振興財団が指定管理者として管理・運営を行っている。						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	教育費	項	保健体育費	目	体育施設費		
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	委託料(指定管理料)		101,195		
予算(千円)	事業費計	109,045	161,865	132,313				北条体育館外部改修工事		35,367	
	国費・県費	0	0	0					北条スポーツセンター陸上競技場外周U字溝蓋取替工事		798
	市債	0	41,400	0							
	その他	16,800	20,515	25,411							
	一般財源	92,245	99,950	106,902							
決算(千円)	事業費計	102,143	139,205			主な取組内容【R6】	・指定管理者制度により管理運営を行った。				
	国費・県費	0	0								
	市債	0	31,800								
	その他	20,326	19,786								
	一般財源	81,817	87,619								
	(執行率)	94%	86%								
人役	正規職員	0.7	0.7	0.7		特記事項					
	その他	0.1	0.1	0.1							
	合計	0.8	0.8	0.8							

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	開館日数	目標	359	359	359	359	予定どおり営業することができた。	
		実績	360	359				
	現状維持	日	達成率	100%	100%			
成果指標	使用料収入	目標	17,910	17,910	17,910	17,910	適切な維持管理により施設を開館できたことで、概ね目標を達成できた。	
		実績	18,446	17,809				
	現状維持	千円	達成率	103%	99%			
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	利用者が安心して施設を利用できるよう運営管理等を行うことができたため。						
課題	継続して適切に施設を維持管理する必要がある。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	施設の適切な運営管理を行い、市民の円滑な利用に繋がっている。	

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツシティ推進課	担当G	スポーツ文化施設	連絡先	997-2211
------	-------------	-----	------------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	中島B&G海洋センター事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
42213							
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	多彩な人材を育む		-	-	-	-	
施策	地域スポーツの活性化						
主な取組	地域スポーツ活動の推進	根拠法令	松山市体育施設条例、松山市体育施設条例施行規則				
取組みの柱	快適なスポーツ施設の提供と活用						
目的・背景	<p>【目的】中島B&amp;G海洋センターは、体育館(アリーナ・トレーニングルーム・ミーティングルーム)と、プールを保有するスポーツレクリエーションの総合施設であり、市民の健康増進に繋がる様々なイベントやスポーツ教室を年間通じて開設している。また、海洋スポーツ等を通じた青少年の健全育成を促進するため、海洋クラブ活動を年間20回程度実施している。さらに、夏季には、海に親しむ機会を作るため、海洋性レクリエーション指導員の派遣を行っている。</p> <p>【背景】昭和59年開設(公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団により建設され、昭和62年に中島町に無償譲渡された。平成17年に松山市と合併したため、『松山市中島B&amp;G海洋センター』として運営中。</p>						
対象・内容	<p>【対象】体育施設内のアリーナ等の貸出や健康増進に繋がるイベント・教室は、主に中島に住む住民が対象である。海洋クラブは、中島島民も含む市内の約20名の小中学生が対象である。海洋性レクリエーションを中心とした体験イベントは主に市内の小中学校が主である。また、B&amp;G財団との連携による事業では、海洋クラブ等の市内の小中学生が対象。</p> <p>【内容】体育施設は、体育館やプール、テニスコートなどの施設管理と貸出業務。海洋クラブや海洋性レクリエーションは、主にカヌーやヨットなどを指導。B&amp;G財団との連携事業は、企画及び運営。</p>						

2.事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	教育費	項	保健施設費	目	体育施設費
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度					
予算 (千円)	事業費計	41,572	12,809	19,036		主な経費 (千円) 【R6 決算】	中島B&G海洋センター 夜間管理業務委託料		2,296
	国費・県費	0	0	0			光熱水費		1,846
	市債	14,100	0	0			中島地区市有施設浄化槽 保守点検業務委託料		542
	その他	15,060	260	385					
	一般財源	12,412	12,549	18,651					
決算 (千円)	事業費計	36,611	10,329			主な取組 内容 【R6】	・体育施設の貸館業務(プールを含む) ・海洋性レクリエーション(カヌー等の体験イ ベント)の実施 ・スポーツ教室等の開催 ・海洋クラブやBG塾の実施		
	国費・県費	0	0						
	市債	11,700	0						
	その他	15,099	321						
	一般財源	9,812	10,008						
	(執行率)	88%	81%						
人役	正規職員	3.0	3.0	3.0		特記 事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	3.0	3.0	3.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)
	目指す方向性	単位						
成果 指標	施設利用者人数	目標	7,500	8,000	8,500	9,000	新型コロナウイルスの5類移行により利用 者が徐々に回復してきている。	
		実績	9,574	8,691				
	現状維持	人	達成率	128%	109%			
成果 指標	海洋クラブ参加者数	目標	400	400	400	400	想定よりも海洋クラブ員申込者数が少な かったため、目標を達成することができな かった。	
		実績	338	276				
	現状維持	人	達成率	85%	69%			
事業 評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調						
	理由	施設利用者人数の目標は達成できたものの、海洋クラブの申込者が想定よりも少なく目標を達成することができなかったため。						
課題	主に施設利用者が島民であるため、人口減少や高齢化による利用者の確保が年々困難となっている。			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	適切な施設の運営管理を行い、市民の円滑な利用に繋がっている。	

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツ・文化施設推進課	担当G	スポーツ・文化施設担当	連絡先	948-6597
------	-------------	-----	--------------	-----	-------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	42213 体育施設管理運営事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	3:指定管理	
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	多彩な人材を育む			○	-	-	-	
施策	地域スポーツの活性化							
主な取組	地域スポーツ活動の推進		根拠法令	松山市体育施設条例、松山市体育施設条例施行規則				
取組みの柱	快適なスポーツ施設の提供と活用							
目的・背景	<p>〈目的〉 体育施設を円滑に管理し、充実したスポーツ施設を市民に提供する。</p> <p>〈背景〉 利用者が目的に応じて安心して気軽にスポーツを楽しむほか、市民のレクリエーション活動や憩いの場として活用するために順次開設し、維持管理を行っている。</p>							
対象・内容	<p>・別府市民運動広場、拓川市民運動広場、空港東第四公園テニスコート、湯月公園テニスコート、重信川ソフトボール広場：令和6年度から5年間の予定で、奥アンツーカ株式会社指定管理者として管理・運営を行っている。</p> <p>・河野別府公園体育施設(市民グラウンド、サブグラウンド、テニスコート)：ふるさと北条ファンづくり応援団へ委託 ・北条公園(北橋運動広場)：令和4年度から令和8年度の5年間の予定で、ふるさと北条ファンづくり応援団が指定管理者として管理・運営を行っている。</p>							

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	文化振興費	
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	委託料(指定管理料)		39,986	
予算(千円)	事業費計	42,163	45,852	135,901			サッカーゴール外備品購入費		1,723	
	国費・県費	0	0	0			石手川スポーツパーク外灯LED化工事		523	
	市債	0	0	79,900						
	その他	16,200	16,589	20,031						
	一般財源	25,963	29,263	35,970						
決算(千円)	事業費計	39,924	44,281			主な取組内容【R6】	別府第一市民運動広場等について奥アンツーカ株式会社、河野別府グラウンド等についてふるさと北条ファンづくり応援団を指定管理者として管理・運営を委託			
	国費・県費	0	0							
	市債	0	0							
	その他	15,139	15,418							
	一般財源	24,785	28,863							
	(執行率)	95%	97%							
人役	正規職員	0.9	0.9	0.2		特記事項				
	その他	0.2	0.2	0.9						
	合計	1.1	1.1	1.1						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	営業日数		目標	359	359	359	359	予定どおり開館することができ、良好であった。	
			実績	359	359				
	単年で増	日	達成率	100%	100%				
成果指標	使用料収入		目標	16,802	16,802	16,802	16,802	適切な維持管理により施設を開館できたことで、概ね目標を達成できた。	
			実績	14,724	14,590				
	現状維持	千円	達成率	88%	87%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	利用者が安心して施設を利用できるよう運営管理等を行うことができたため。							
課題	継続して適切に施設を維持管理する必要がある。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	施設の適切な運営管理を行い、市民の円滑な利用につながっている。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツシティ推進課	担当G	スポーツ・文化施設担当	連絡先	948-6597
------	-------------	-----	------------	-----	-------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	中央公園管理運営事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	3:指定管理	
42213							
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	多彩な人材を育む		○	-	-	-	
施策	地域スポーツの活性化						
主な取組	地域スポーツ活動の推進	根拠法令	松山中央公園体育施設条例、松山中央公園体育施設施行規則				
取組みの柱	快適なスポーツ施設の提供と活用						
目的・背景	スポーツ施設の拠点、スポーツ公園として、スポーツ・レクリエーションの場を提供して、市民の健康維持、増進に寄与する。指定管理者制度の導入に伴い、平成18年から指定管理を導入した。						
対象・内容	令和6年度から5年間、指定管理者として松山中央公園の管理・運営を行うため、(公財)松山市文化・スポーツ振興財団に指定管理料を支出している。						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	教育費	項	保健体育費	目	中央公園管理費			
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	委託料(指定管理料)		711,957			
予算(千円)	事業費計	766,999	842,165	828,948						松山市公共施設案内予約システムクラウド型サービス提供業務利用料		8,668
	国費・県費	0	0	0								
	市債	0	0	0								
	その他	135,760	200,529	196,865			アクアパレットまつやま監視カメラ設備更新工事	7,357				
	一般財源	631,239	641,636	632,083								
決算(千円)	事業費計	162,053	778,874			主な取組内容【R6】	・(公財)松山市文化・スポーツ振興財団へ指定管理者として管理・運営を委託					
	国費・県費	808	0									
	市債	0	0									
	その他	161,245	180,909									
	一般財源		597,965									
	(執行率)	21%	92%									
人役	正規職員	0.6	0.6	0.4		特記事項						
	その他	0.0	0.0	0.2								
	合計	0.6	0.6	0.6								

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	開館日数	目標	322	322	322	307	予定どおり開館日数を確保することができた。	
		実績	318	322				
	現状維持	日	達成率	99%	100%			
成果指標	使用料収入	目標	133,400	133,400	133,400	133,400	適切な維持管理により施設を開館できたことで、目標を達成できた。	
		実績	155,941	158,200				
	単年で増	千円	達成率	117%	119%			
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	利用者が安心して施設を利用できるよう運営管理等を行うことができたため。						
課題	継続して適切に施設を維持管理する必要がある。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	施設の適切な運営管理を行い、市民の円滑な利用に繋がっている。	

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツ・文化施設推進課	担当G	スポーツ・文化施設担当	連絡先	948-6597
------	-------------	-----	--------------	-----	-------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	中央公園改修整備事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
42213							
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	多彩な人材を育む		○	-	-	-	
施策	地域スポーツの活性化						
主な取組	地域スポーツ活動の推進	根拠法令	松山中央公園体育施設条例、松山中央公園体育施設施行規則、松山市スポーツ施設適正化計画				
取組みの柱	快適なスポーツ施設の提供と活用						
目的・背景	多くの市民等にスポーツ・レクリエーションの場を提供している中央公園体育施設の、安全で快適な施設提供を目的とする。各施設とも経年劣化による摩耗・劣化が見受けられ、体育施設等の機能を維持するために、改修・修繕を行う。						
対象・内容	松山中央公園各施設の状況を確認しながら、随時改修工事を行っている。						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	教育費	項	保健体育費	目	中央公園管理費
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	マドンナスタジアムスコアボード設備更新工事		148,123
予算(千円)	事業費計	269,291	672,391	589,216					
	国費・県費	0	83,000	0					
	市債	229,400	479,200	390,800					
	その他	0	0	198,398					
	一般財源	39,891	110,191	18					
決算(千円)	事業費計	94,238	513,433			主な取組内容【R6】	マドンナスタジアムスコアボード設備更新工事等を行った。		
	国費・県費	0	53,950						
	市債	73,500	341,000						
	その他	0	86,992						
	一般財源	20,738	31,491						
	(執行率)	35%	76%						
人役	正規職員	0.7	0.7	0.5		特記事項			
	その他	0.0	0.0	0.2					
	合計	0.7	0.7	0.7					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	工事件数	目標	2	5	7	7	予定していた工事を実施することが出来た。		
		実績	3	5					
	現状維持	件	達成率	150%	100%				
成果指標		目標							
		実績							
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	予定していた工事を実施することが出来たため。							
課題	大規模な改修工事について、利用者に影響が少ないように取り組む必要がある。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	各施設の機能を維持するために、計画的な改修が必要である。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツ・文化施設推進課	担当G	スポーツ・文化施設担当	連絡先	948-6598
------	-------------	-----	--------------	-----	-------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	野外活動センター施設災害復旧事業		事業性質	2:その他		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
42213								
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	多彩な人材を育む			-	-	-	-	
施策	地域スポーツの活性化							
主な取組	地域スポーツ活動の推進		根拠法令	松山市野外活動センター条例、松山市野外活動センター条例施行規則				
取組みの柱	快適なスポーツ施設の提供と活用							
目的・背景	令和5年6月30日からの大雨により、野外活動センター内で大規模崩落等が発生したため、利用者が安心して施設を利用できるよう復旧工事を行う。							
対象・内容	大雨で被害を受けた野外活動センターレストハウス東側法面等について、復旧工事を行う。							

2.事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	災害復旧費	項	教育施設災害復旧費	目	野外活動センター施設災害復旧費
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	松山市野外活動センター災害復旧工事		13,379
予算(千円)	事業費計	26,205	15,114	0					
	国費・県費	0	0	0					
	市債	26,200	15,100	0					
	その他	0	0	0					
	一般財源	5	14	0					
決算(千円)	事業費計	11,091	13,379			主な取組内容【R6】	・野外活動センター災害復旧工事を実施		
	国費・県費	0	0						
	市債	11,000	13,300						
	その他	0	0						
	一般財源	91	79						
	(執行率)	42%	89%						
人役	正規職員	0.4	0.4	0.0		特記事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	0.4	0.4	0.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	工事件数	目標	3	1	—	1	災害復旧に向けて工事を実施することができた。	
		実績	3	1				
	現状維持	件	達成率	100%	100%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	その他						
	理由	利用者が安心して施設を利用できるよう復旧工事を着実に進めることができた。						
課題	特に無し			今後の方向性	事業終期到来	左記の理由	令和6年度に復旧工事が完了したため。	

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツイングシティ推進課	担当G	スポーツ振興担当	連絡先	948-6226
------	-------------	-----	---------------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	スポーツ推進委員協議会運営事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	5:補助金・負担金	
42221								
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	多彩な人材を育む							
施策	地域スポーツの活性化			-	-	-	-	
主な取組	指導・支援体制の充実		根拠法令	スポーツ基本法、松山市スポーツ推進計画				
取組みの柱	指導者の育成・強化とボランティアの活動支援							
目的・背景	スポーツ基本法に基づきスポーツ推進委員を委嘱し、市民体育祭や各種スポーツ大会の運営や、地域住民に対し、スポーツに関する指導・助言を行うことで、地域のスポーツ振興に努める。							
対象・内容	各地区の公民館長からスポーツ推進委員として推薦された方(139名)を、本市が委嘱している。その活動経費として、松山市スポーツ推進委員協議会に負担金を支出している。協議会では、各種市民スポーツ大会を運営するほかニュースポーツやグラウンド・ゴルフ、パタンク等の研修会を実施している。							

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	教育費	項	保健体育費	目	社会体育総務費	
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	委員報酬		5,290	
予算(千円)	事業費計	6,842	6,993	6,912				協議会運営負担金		827
	国費・県費								表彰に係る報償費	
	市債									
	その他	10	10	12						
	一般財源	6,832	6,983	6,900						
決算(千円)	事業費計	6,519	6,337			主な取組内容【R6】	各公民館長からの推薦により、引き続き各地区にスポーツ推進委員を配置し、スポーツの指導、助言等を行った。			
	国費・県費									
	市債									
	その他	11	12							
	一般財源	6,508	6,325							
	(執行率)	95%	91%							
人役	正規職員	0.9	0.9	1.0		特記事項				
	その他	0.1	0.1	0.0						
	合計	1.0	1.0	1.0						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	スポーツ推進委員協議会が参与するスポーツ大会等の数	目標	15	15	15	15	予定していた大会等をすべて実施できたため。	
		実績	14	15				
		達成率		100%				
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	予定していた大会等をすべて実施できたため。						
課題	スポーツ推進委員が、地域で活発な活動を行えるよう、協議会の運営を円滑に行っていく必要がある。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	市民のスポーツに関する意識の高揚や健康増進につながるため。	

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツ・文化施設推進課	担当G	スポーツ・文化施設担当	連絡先	948-6597
------	-------------	-----	--------------	-----	-------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	ふるさと館管理運営事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	3:指定管理	
44212							
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	松山市固有の文化芸術を守り育む						
施策	文化芸術の振興と活用		-	-	-	-	
主な取組	文化芸術活動の継承・推進及び支援	根拠法令	松山市北条ふるさと館条例、松山市北条ふるさと館条例施行規則、松山市文化芸術振興計画				
取組みの柱	文化芸術活動の環境整備						
目的・背景	北条ふるさと館は、歴史民俗資料・美術品の展示、歴史文化等各種講座を実施して、市民文化の振興を図ることを目的とした施設である。施設の管理運営は、民間の能力を活用しつつ住民サービスの向上と経費の節減を図ることを目的とした指定管理者制度により行う。						
対象・内容	北条ふるさと館は、令和4年度から令和8年度の5年間の予定で、ふるさと北条ファンづくり応援団が指定管理者として管理・運営を行っている。指定管理者による美術展示室や歴史民俗資料展示室での展示、講演会・研修会等が開催できる会議室等の提供及び市民の作品発表の場としての展示室等の貸出をはじめ、歴史文化等が学習できる講座を行っている。また、建築物等施設や機材設備対象・事業内容の耐用年数により予測される不具合に対し、計画的に改修を行う「予防保全」と、予期せぬ故障が起こった場合改修等を行う「事後保全」により施設の維持を行っている。						

2.事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	文化振興費
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	委託料(指定管理料)		35,711
予算(千円)	事業費計	41,019	105,909	38,497					
	国費・県費	0	0	0					
	市債	0	61,100	0					
	その他	2,005	2,670	5,091					
	一般財源	39,014	42,139	33,406					
決算(千円)	事業費計	37,899	38,173			主な取組内容【R6】	・指定管理者による施設の維持管理費、各種歴史文化等講座や自主事業の実施。 ・突発的な不具合に対応するための修繕工事の実施。		
	国費・県費	0	0						
	市債	0	0						
	その他	3,425	3,533						
	一般財源	34,474	34,640						
	(執行率)	92%	36%						
人役	正規職員	0.3	0.3	0.2		特記事項	外壁改修工事が繰越しとなったため。		
	その他	0.0	0.0	0.1					
	合計	0.3	0.3	0.3					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	営業日数	目標		303	305	308	314	予定どおり開館することができた。	
		実績		303	305				
	単年で増	日	達成率	100%	100%				
成果指標	北条ふるさと館年間使用料収入	目標		1,940	1,980	2,020	2,060	適切な維持管理により施設を開館できたことで、目標を達成できた。	
		実績		2,891	2,868				
	単年で増	千円	達成率	149%	145%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	利用者が安心して施設を利用できるよう運営管理等を行うことができたため。							
課題	継続して適切に施設を維持管理する必要がある。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	施設の適切な運営管理を行うことで、市民の円滑な利用につながっているため		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツ・文化施設推進課	担当G	スポーツ・文化施設担当	連絡先	948-6598
------	-------------	-----	--------------	-----	-------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	市民会館管理運営事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	3:指定管理	
44212								
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	松山市固有の文化芸術を守り育む			○	-	-	-	
施策	文化芸術の振興と活用							
主な取組	文化芸術活動の継承・推進及び支援		根拠法令	松山市民会館条例、松山市民会館条例施行規則、松山市北条市民会館条例、松山市北条市民会館条例施行規則				
取組みの柱	文化芸術活動の環境整備							
目的・背景	松山及び北条市民会館は、本市の文化拠点であることから、適正な管理運営により、市民が文化芸術を鑑賞する場、練習・発表する場を提供することを目的とする。 また、松山市民会館は、民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減を図ることを目的とした指定管理者制度により、施設の管理運営を行う。							
対象・内容	・松山市民会館については、平成18年度から指定管理者制度を導入しており、第5期指定管理期間(令和6年度～令和10年度)は、公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団が指定管理者として施設の管理運営を行っている。 ・北条市民会館については、受付等は北条支所が、その他の光熱水費、燃料費、音響照明等管理運営については、スポーツ・文化施設推進課が担当し管理運営を行っている。							

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	文化振興費	
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	委託料(指定管理料)		203,528	
予算(千円)	事業費計	232,870	240,754	250,644			主な取組内容【R6】	委託料(北条市民会館空調設備保守点検)		1,100
	国費・県費	0	0	0						
	市債	0	0	0						
	その他	56,452	96,543	96,100						
	一般財源	176,418	144,211	154,544						
決算(千円)	事業費計	208,534	214,081			・松山市民会館は、指定管理者制度により管理運営を行った。 ・北条市民会館は、北条支所が窓口業務を、文化・ことば課がその他の管理運営を行った。				
	国費・県費	3,463	0							
	市債	0	0							
	その他	87,907	95,742							
	一般財源	117,164	118,339							
	(執行率)	90%	89%							
人役	正規職員	0.9	0.9	0.7		特記事項				
	その他	0.9	0.9	0.8						
	合計	1.8	1.8	1.5						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	開館日数		目標	309	309	310	308	通常開館以外に臨時開館したため、目標よりも開館日数が多くなった。	
	単年で増	日	実績	320	312				
			達成率	98%	101%				
成果指標	松山市民会館年間使用料収入		目標	95,125	95,125	95,125	95,125	適切な維持管理により施設を開館できたことで、概ね目標を達成できた。	
	単年で増	千円	実績	84,835	89,820				
			達成率	89%	95%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	大ホールの利用者などは減少したものの、その他の施設の利用者は増加している。							
課題	継続して適切に施設を維持管理する必要がある。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	施設の適切な運営管理を行い、市民の円滑な利用に繋がっている。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツ・文化施設推進課	担当G	スポーツ・文化施設担当	連絡先	948-6956
------	-------------	-----	--------------	-----	-------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	市民会館改修事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
44212							
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	松山市固有の文化芸術を守り育む						
施策	文化芸術の振興と活用		-	-	-	-	
主な取組	文化芸術活動の継承・推進及び支援	根拠法令	松山市民会館条例、松山市民会館条例施行規則、松山市北条市民会館条例、松山市北条市民会館条例施行規則				
取組みの柱	文化芸術活動の環境整備						
目的・背景	文化活動の拠点として、松山市民会館は、昭和40年に供用開始。北条市民会館は、昭和55年に供用開始。						
対象・内容	・松山市民会館及び北条市民会館の建物や設備の耐用年数や兆候などあらかじめ予測される不具合に対し、計画的に改修を行う「予防保全」と、突発の故障・不具合について改修を行う「事後保全」により、施設の維持保全を行っている。						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	文化振興費	
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度						
予算 (千円)	事業費計	15,140	24,881	5,300		主な経費 (千円) 【R6 決算】		松山市民会館老朽化調査業務委託料	13,860	
	国費・県費	0	0	0					松山市民会館大ホール空調機用インバータ修繕工事	1,298
	市債	0	0	0					松山市民会館非常放送設備更新工事	1,298
	その他	0	20,000	0						
	一般財源	15,140	4,881	5,300						
決算 (千円)	事業費計	10,866	20,180			主な取組 内容 【R6】		予防保全及び事後保全として、松山市民会館、北条市民会館の設備改修工事を行う。 ○主な工事 松山市民会館 ・老朽化調査業務委託料など		
	国費・県費	0	0							
	市債	0	0							
	その他	0	13,800							
	一般財源	10,866	6,380							
	(執行率)	72%	81%							
人役	正規職員	1.0	1.0	0.7		特記 事項				
	その他	0.2	0.2	0.2						
	合計	1.2	1.2	0.9						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)
	目指す方向性	単位						
活動 指標	松山市民会館工事件数	目標	2	8	8	8	予定していた工事に加え、突発的な設備等の故障に対する修繕工事があったため、工事件数が多くなった。	
		実績	12	12				
	現状維持	件	達成率	600%	150%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業 評価	評価	その他						
	理由	予定していた工事に加え、突発的な設備等の故障に対し修繕工事を行うことで、市民が安心して施設を利用することができた。						
課題	松山市民会館は築60年を迎え、老朽化した施設であり、施設の維持保全のため、計画的に予防保全を要する必要がある。			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	施設の適切な運営管理を行い、市民の円滑な利用に繋がっている。	